



第7回  
日本視覚障害者サッカー選手権  
B1大会

実施報告書

2009年2月

## 初の東北大会成功の御礼

第7回日本視覚障害者サッカーB1選手権大会におきましては、関係各位のみなさまには多大のご理解ご尽力をたまわりましたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

試合が始まる前は「視覚障害者がサッカーできるの」「どんなサッカーかしら」と思われたかたもいらっしやったかもしれません。本当に視覚障害者にとって、ガイドのヘルプなしに歩くこと、ましてや走ることは恐怖です。それが、かすかなボールのシャカシャカという音をたよりに走り、ボールをトラップし、コーラーの声をたよりにゴールするのです。視覚障害者にとって、慣れてみればこんなにおもしろいエキサイティングなスポーツはありません。自分たちもサッカーができることが楽しくて仕方がないのです。

かれらの雄姿はみなさんの疑問を見事に吹き飛ばし「すごいなあ」と感動をよびさましたことでしょう。

日本選手権大会は、これまで関東、関西で開催してまいりました。今回の宮城開催は、関係各位のご尽力なしには到底開催できませんでした。これを期にさらに東北リーグ戦がはじまり、飛び火して四国九州でも試合が頻々におこなわれることを心より期待しています。

本年末には日本でアジア大会を開催します。私たちは優勝をめざし、代表強化合宿を積み重ねます。そして来年の8月、ロンドンで開催される世界選手権大会へ参加することを期待して準備をすすめています。

第7回日本選手権大会開催におけるお礼を申しあげるとともに、来るべきアジア大会、ロンドン世界選手権大会へのご理解とご協力を、心よりお願いいたします。



日本視覚障害者サッカー協会 理事長 釜本美佐子

## 御礼 ー地域密着の大会として成功にー



今回「第7回日本視覚障害者サッカー選手権B1大会」の実行委員長を務めるにあたり、多くの不安がありました。これまで関東・関西での開催が中心だった大会を東北の地で行うということ、寒い1月の時期に参加チームが集まってくるのか、など様々なことを考えておりました。

大会にあたっては「地方色の強い大会にしよう！」と方針も固め、開催地である仙台大学の学生や社会福祉協議会を巻き込んだ開催は、振り返ってみると地域密着で取り組めることができる大会になりました。

そして、全国各地のチームのサッカーにかける情熱は違いました。すばらしいプレーで観客を魅了した姿は、宮城にとっても励みになるものでした。

心配していた天候も、雪こそは降りませんでした。1日目は突風がふき、一時は開催を見送る考えもありました。しかし、午後になり風は弱まり、短縮した形でのゲームも各チームの協力があったからこそだったと思います。

今回遠くから参加してくださいました各チームの皆さん、本当にありがとうございました。今回宮城県で日本選手権を行えた事は我々にとっても貴重な経験になりました。

今後の普及次第で全国に各チームが増えていくと思いますが、次年度からは運営を手伝うスタッフとしても応援に駆けつけ、全国一丸となり、大会を盛り上げていきたいと思っております。

本当にありがとうございました。

第7回日本視覚障害者サッカー選手権B1大会  
実行委員長 佐藤一樹  
(宮城県障害者スポーツ指導者協議会)



- 大会名 ■ 第7回 日本視覚障害者サッカー選手権B1大会
- 主 催 ■ 日本視覚障害者サッカー協会
- 後 援 ■ 独立行政法人 福祉医療機構  
河北新報社  
財団法人 日本障害者スポーツ協会
- 協 力 ■ 宮城県障害者スポーツ協会  
仙台市障害者スポーツ協会  
社団法人 宮城県サッカー協会  
仙台大学  
東北福祉大学  
株式会社 ベガルタ仙台  
社団法人 塩竈フットボールクラブ
- パートナー ■ アクサ生命保険株式会社  
株式会社日立コンサルティング  
ロート製薬株式会社  
ブラックロック・ジャパン株式会社  
株式会社ピースマインド  
スリープログループ株式会社  
株式会社アイデアインターナショナル
- 大会協賛 ■ アディダス ジャパン株式会社  
仙台医健専門学校  
ソニー仙台フットボールクラブ  
アイリスオーヤマ株式会社
- 日 程 ■ 平成21年 1月11日(日) ・ 12日(祝日)
- 会 場 ■ 仙台大学 船岡南グラウンド
- 参加チーム数 ■ B1クラス 11チーム
- 連携事業 ■ インターネット中継/NPO法人STAND 主催

F. C. アヴァンツァーレ (茨城県／青・青)

大阪ダイバズ (大阪府／青・白)



たまハッサーズ (東京都／紺・紺)

宮城BSC (東京都／紺・紺)



T. WINGS (埼玉県／水・白)

ラッキーストライカーズ福岡 (福岡県／紺・白)

京都プリティウェル (京都府／緑・白)



F. C. ビヴァンツァーレ (茨城県／白・青)



ウォーリアーズ (千葉県／藍・赤)



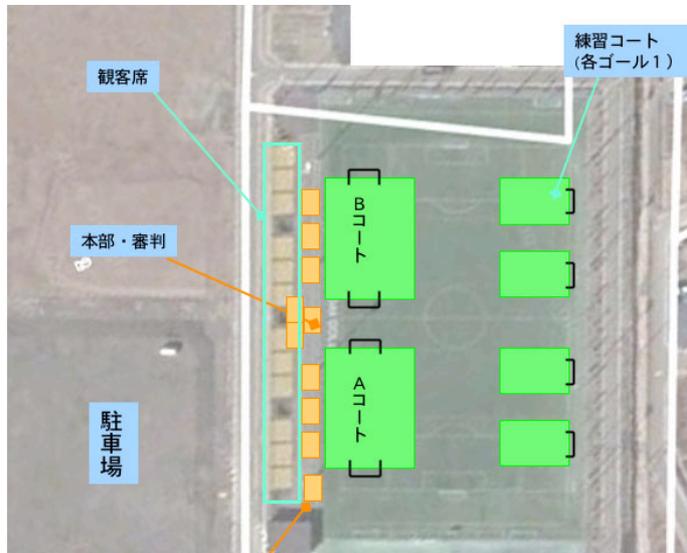
新潟フェニックスファイヤーズ (新潟県／赤・赤)



兵庫サムライスターズ (兵庫県／赤・青)

## 仙台大学 船岡南グラウンド

〒989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南 2-2-18



会場となったのは仙台より南に位置する仙台大学の人口芝グラウンド。正規のコートを2面、スタンド寄りに設置し、広い余白で自由にウォーミングアップができる設営としました。



仙台大学からは、テントや机、イスなどの備品の借用や、学生ボランティアの派遣など、全面的なご協力をいただきました。初日の暴風にも、選手にプレハブなどを開放いただき、大会のスムーズな運営にご支援をいただきました。

## 予選リーグ

全11チームを、4・4・3チームの3つのリーグに分けて予選を大会初日に実施。各リーグ上位1チームが決勝トーナメントに進出。また、4チームのリーグであるA、Bリーグの2位同士は敗者復活として決勝トーナメントの最後の1席を競う競技形式となりました。

また、予選の開催された大会初日は強風のため、大会開始時刻を2時間30分遅らせました。そのため、予選の試合時間が当初の10分-5分-10分から、10分一本勝負となったため、波乱を含んだ試合結果となりました。

Aリーグ	宮城	ウォ	アヴァ	兵庫	得点	失点	得失点差	勝点	順位
宮城BSC		0-0	0-0	0-0	0	0	0	3	2
ウォリアーズ	0-0		0-2	0-0	0	2	-2	2	4 (PK X)
F. C. アヴァンツァーレ	0-0	2-0		2-0	4	0	+4	7	1
兵庫サムライスターズ	0-0	0-0	0-2		0	2	-2	2	3 (PK O)

Bリーグ	たま	ビヴァ	福岡	京都	得点	失点	得失点差	勝点	順位
たまハッサーズ		0-0	1-0	0-0	1	0	+1	5	1 (PK O)
F. C. ビヴァンツァーレ	0-0		0-0	0-1	0	1	-1	2	4 (PK X)
ラッキーストライカーズ福岡	0-1	0-0		0-0	0	1	-1	2	3 (PK O)
京都プリティウェル	0-0	1-0	0-0		1	0	+1	5	2 (PK X)

Cリーグ	T	大阪	新潟		得点	失点	得失点差	勝点	順位
T. ウィングス		0-0	1-0		1	0	+1	4	2 (PK X)
大阪ダイバズ	0-0		1-0		1	0	+1	4	1 (PK O)
新潟フェニックスファイヤーズ	0-1	0-1			0	2	-2	0	3

■ Aリーグからは優勝候補と目されるF. C. アヴァンツァーレが短い試合時間でも得点力を発揮し順当に1位通過。それに対し、地元チーム宮城BSCがそのアヴァンツァーレに引き分け、予選3試合を全て引き分けず。ベテランのいるほかの2チームがアヴァンツァーレに破れたのを受け、下馬評をくつがえし敗者復活として決勝トーナメントに進出します。

■ Bリーグは大会2連覇中のたまハッサーズがいずれの試合も攻めつづけるも、得点にはいたらず京都プリティウェルと同勝ち点で並びます。決戦のPKが行なわれ、王者が辛勝のなか決勝トーナメントへと駒を進めました。

■ CリーグもTウィングス、大阪ダイバズが共に1勝1分けで同勝ち点。決戦のPKをダイバズがものにし、元王者として決勝トーナメントに進出を果たしました。

## 決勝トーナメント

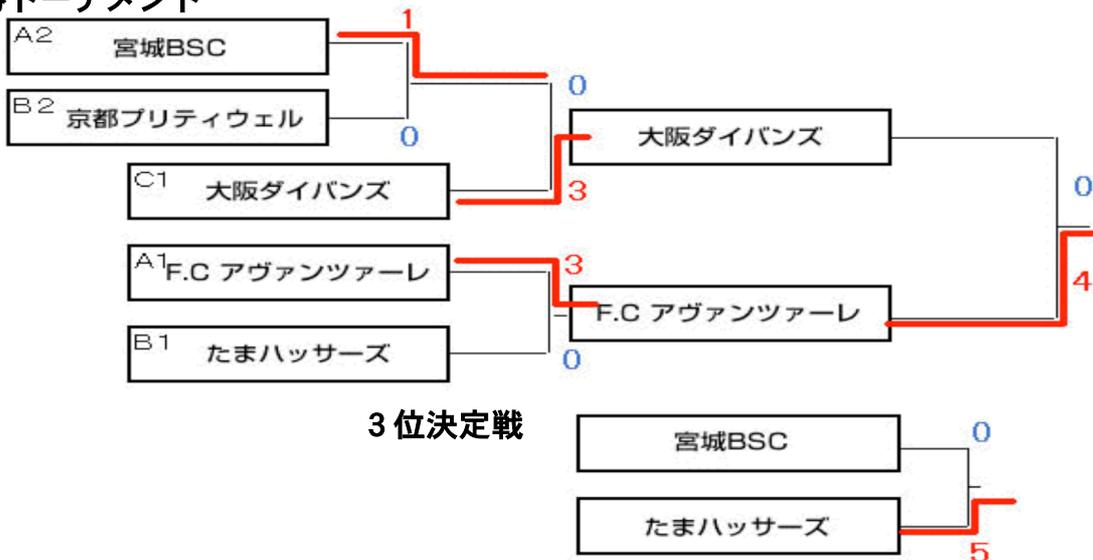
■大会初日の予選を1位で勝ち抜いた3チームと、A、B各リーグの2位同士の勝者により決勝トーナメントが開催されました。

■初戦は敗者復活の宮城BSC対京都プリティウエル。予選を全て0ゲームで決勝トーナメントに残った宮城は大会初得点、初勝利を目指し果敢な攻守が目立ちました。古豪、京都を相手に接戦が続く中、宮城に初ゴールが生まれ、その1点を守りきり大会発勝利を記録します。

■ベスト4に入ると、過去3大会連続準決勝で対戦したアヴァンツァーレ対たまハッサーズの大会屈指のカードが今大会でも再現されます。過去の試合ではすべてたまが勝利を収め、内2大会は優勝を果たしています。それに対しアヴァンツァーレは、怪我や不調でベストコンディションではない中、気持ちの入った戦いを見せ、見事に王者を下します。

■対する第4回王者、大阪ダイバズは地元宮城を順当に下し、決勝に進出。ベテラン対若手の様相も呈する戦いは、4対0で幕を閉じ、毎年優勝を目されていたアヴァンツァーレが初優勝を飾ります。

## 決勝トーナメント



## 順位決定戦

6位決定リーグ	兵庫	福岡	T	得点	失点	得失点差	勝点	順位
兵庫サムライスターズ		0-1	0-1	0	2	-2	0	8
ラッキーストライカーズ福岡	1-0		0-0	1	0	+1	4	6
T.Wings	1-0	0-0		1	0	+1	4	6

9位決定リーグ	ウォーリ	ビヴァン	新潟	得点	失点	得失点差	勝点	順位
ウォーリアーズ		0-1	1-0	1	1	0	3	10
ビヴァンツァーレ	1-0		1-1	2	1	+1	4	9
新潟フェニックスF	0-1	1-1		1	2	-1	1	11

## 優勝 F. C. アヴァンツァーレ (茨城県/初優勝)

優勝したたまハッサーズには、株式会社ベガルタ仙台よりマフラーが、アディダス ジャパン株式会社よりチームユニフォーム一式が贈呈されました。

## 準優勝 大阪ダイバズ (大阪府)

準優勝した大阪ダイバズには、株式会社ベガルタ仙台よりシューズケースが贈呈されました。

## 第3位 たまハッサーズ (東京都)

第3位のたまハッサーズには、株式会社ベガルタ仙台よりショルダーバックが贈呈されました。



優勝し泣き崩れる選手たち



胴上げされる優勝監督



優勝したF. C. アヴァンツァーレ

## 最優秀選手賞



### 黒田智也選手

（たまハッサーズ／東京都）

MVPを獲得した黒田選手には、アディダス ジャパン株式会社より、フットサルシューズが贈呈されました。



## ベストGK賞



### 西垣美保選手

（大阪ダイバズ／大阪府）

ベストゴールキーパー賞を受賞した西垣選手には、日本放送協会よりクロックラジオが贈呈されました。



## ベストコーラー賞



### 佐藤悠選手（たまハッサーズ／東京都）

ベストコーラー賞に輝いた佐藤選手には、アイリスオーヤマ株式会社より空気清浄機が贈呈されました。





## 掲載メディア一覧

日時	媒体名	内容
<b>【大会期間前】</b>		
2008年12月18日（木）	河北新報	宮城BSCが初勝利を目指す
2008年12月29日（月）	毎日新聞	宮城BSCの意気込み
<b>【大会期間中】</b>		
2009年1月11日（日）	河北新報	釜本理事長、佐藤実行委員長が掲載
2009年1月12日（月）	河北新報	宮城BSCの活躍
	日刊スポーツ	宮城BSCの決勝T進出 [スポーツ新聞初の表4]
	FNN仙台放送／スーパーニュース	選手権開催、宮城BSCの決勝トーナメント進出
2009年1月13日（火）	毎日新聞	宮城BSC 4位
	日刊スポーツ	宮城BSCの初勝利 [スポーツ新聞、初の2日連続表4]
	スポーツ報知	宮城BSC 4位
<b>【大会終了後】</b>		
2009年1月19日（月）	スーパーJチャンネル（特集）	宮城BSCの1年間での成長と初ゴール、初勝利まで
2009年1月20日（火）	NHK	宮城BSCの活躍
2009年1月24日（土）	朝日新聞	宮城BSC選手権4位躍進
2009年1月29日（木）	点字毎日	アヴァンツァーレ初V
2009年2月11日～18日	メディアッティ所沢	T. Wingの活躍

■一般紙の社会面の掲載が大半だったこれまでの選手権に比較して、一般紙では地方面・スポーツ面、またスポーツ紙での掲載が目立ちました。特に日刊スポーツでは、ブラインドサッカー初となる表4で大きな見出しが躍る記事の扱いは、「サッカー」のものと同じでした。

■テレビメディアは宮城BSCの前身となる「仙台ズンダクラブ」（昨年度、6回大会初出場）取材いただいたメディアが継続して取材。昨年度と比較したチームの成長を捉えた番組内容となりました。

■地方版とはいえ、開催地、近隣地において露出がまとまり、ホームページへのアクセスも増加しました。また、新規のビジターの継続率もこの期間高まりました。



1月12日付け 日刊スポーツ朝刊(東北版) / 表4

## 東北初開催!! 地元でボール追っ楽しさ満喫



相手選手と競り合い、ドリブルでボールを運ぶ宮城の小松伸久さん(手前左)

**青森にもできた**  
盲者の認知度アップを促すために、東北初開催となった。会場を訪れた日本視覚障害者サッカー協会の会長、美佐子理事長(88、釜本邦彦日本サッカー協会名誉会長)の来場は、初の来場者として、初めて開催された。この大会で、宮城と青森の両チームが、全国17クラブ、約300人の競技人口を増やしている。

◇初日◇11日◇  
仙台大学船岡南グラウンド◇  
選りく  
2年連続の目の出場となった宮城ブライ  
ドサッカークラブが、初の決勝トーナメント(T)  
ドサッカーが、初の決勝トーナメント(T)  
進出を決めた。Aリーグで3戦ともOのドロ  
ながら勝ち点3をゲット。目指していた準  
えなかったが、小松伸久さん(35)をはじめ視  
覚障害を持つメンバーは、ボールを  
追っ楽しさを胸にヒッチでプレー  
を満喫した。

**日本視覚障害者サッカー選手権「B1」**

小松さん「パスやドリブルできるようになるとは」  
碓井監督「確実に成長してます」

**声を頼りに**  
仲間を頼り、ピッ  
手を駆けめぐって汗を流す  
喜びを、メンバー全員が感  
じていた。味方同士が衝突  
したり、足もとにボールが  
ないのにシュートして空振  
りするなど、視覚障害のハ  
ンディを感じさせる動きは  
随所にあった。それでも全  
員、ハッパツとしていた。  
「私たちが走れるだけで  
楽しい」という小松さんは  
生後10カ月で、視力を失っ  
た。

**きずなカ!**  
07年秋に、宮城盲学校  
の教諭を中心にチームは結  
成された。現在19歳から41  
歳の9人で月に1度、全体  
練習をしている。同校で理  
療科の教諭の高橋秀徳さん  
(41)は「みんな社会人で  
なかなか練習で走れないけ  
ど、一丸になって走の回れ  
るのがサッカーの楽しさで  
す」と言葉の表情だ。  
誘導の声を出し続け左衛  
井修一監督(31)は「去年  
はドリブルもできなくて、  
5試合やってもゴールを  
成長して位置」と喜びを隠  
せない。技術のあるチーム  
ではないが、外食をともに  
するなど家族ぐるみで深め  
たきずなを、チームは  
今日12日の決勝まで持ち  
こたえた。

**ブラインドサッカーめも**

- ◆歴史 1960年代初頭にスペインで発祥の視覚障害者サッカー。国際ルールは01年に日本上陸。
- ◆大会 03年から毎年、日本選手権を開催。今年は7回目。パラリンピックの正式種目でもあり、4年ごとにW杯を開催。
- ◆カテゴリ B1(全盲)とB2.3(弱視)の2クラス。5人制で、フットサルのルールに準じる。光を感じる視覚障害者もあり、公平を期すためにB1はアイマスク着用で、鈴の入ったボールを使用。B2.3はフットサルボールを使い弱視のままで、ピッチサイズは縦32~42m、横18~22m。
- ◆音が頼り ボールが転がる鈴の音と、監督とゴールキーパー(相手ゴール裏に位置)の誘導の声を頼りにプレー。ゴールまでの距離や方向、選手位置を「右(サイド)、7(左)、45(度)」といった声で伝える。
- ◆GKは健常者 プレーヤー5人のうち、GKだけは健常者というルールがある。守備で危険な接触を避けるため、声を出して誘導役も務める。

開会式に臨む宮城のメンバー。右は小松伸久さん。選手に指示を与える高橋の碓井修一監督(中央)

▽予選Aリーグ  
宮城BSC000、ウツリイ  
宮城BSC000、FCアウ  
ンツァーレ  
宮城BSC000、高橋サム  
ラ  
宮城BSC000、イタイ  
ス  
※決勝進出のほかに4チ  
ームは京都アリティウエル  
大塚タイパズ、FCアウ  
ンツァーレ(宮城)たま  
ハツサイズ(東京)

宮城BSC

# 宮城BSC初決勝下





## パートナー企業

アクサジャパン ホールディングス



ブラックロック・ジャパン株式会社



株式会社日立コンサルティング



ロート製薬株式会社



- アクサジャパン、ブラックロック・ジャパンによるメッセージ型の掲出は4面を貫き、掲出致しました。
- 日立コンサルティング、ロート製薬はロゴを2枚隣り合わせて掲出致しました。



## パートナー企業

スリープログループ株式会社



株式会社アイデア インターナショナル



株式会社ピースマインド



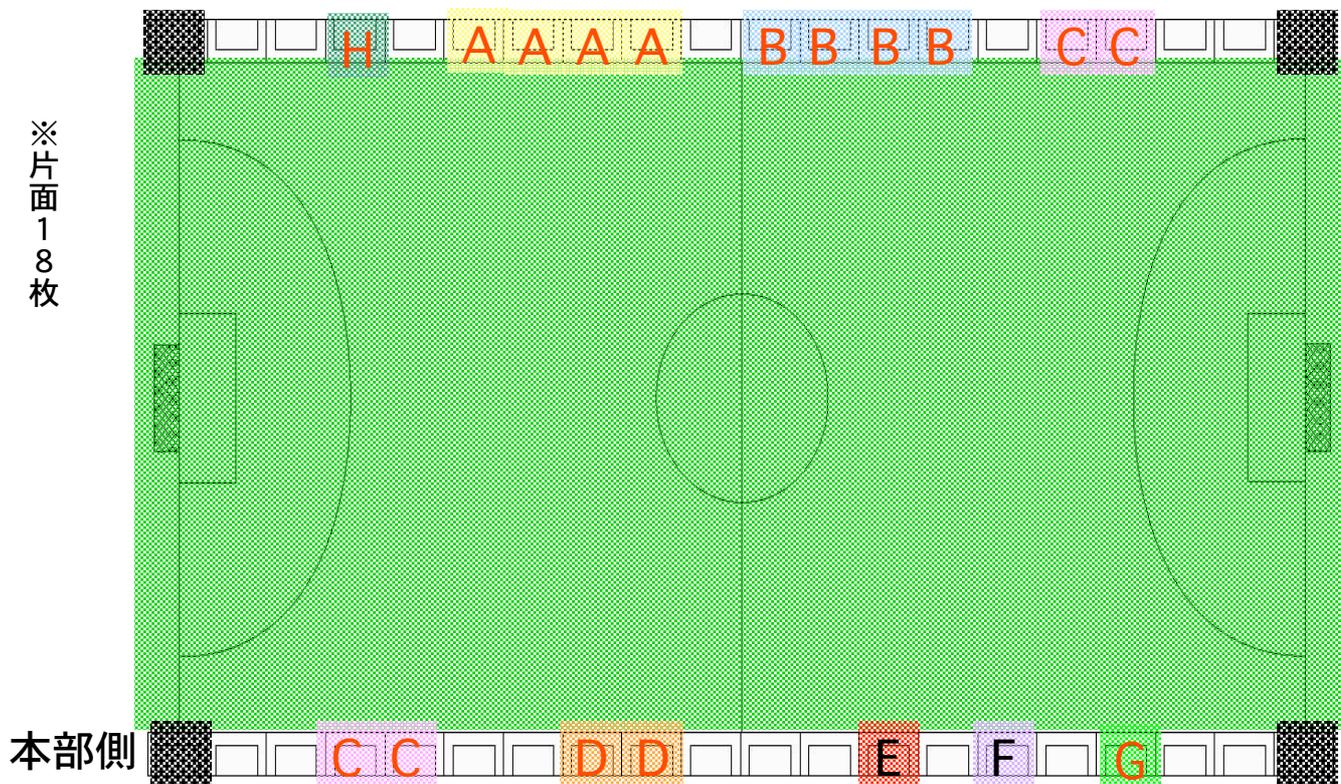
■スリープログループ、アイデアインターナショナル、ピースマインドはロゴを掲出致しました。





## ピッチでのフェンス掲示面 (Aコート)

- |                              |                       |
|------------------------------|-----------------------|
| <b>A</b> アクサ生命 (4枚1組)        | <b>E</b> スリープロ        |
| <b>B</b> ブラックロック・ジャパン (4枚1組) | <b>F</b> ピースマインド      |
| <b>C</b> 日立コンサルティング          | <b>G</b> イデアインターナショナル |
| <b>D</b> ロート製薬               | <b>H</b> 仙台医健専門学校     |



- 当日はAコート、Bコートの2面にて同様の掲出を行ないました。
- インターネット中継「モバチュウ」はAコートのみ行なわれました。



## ご後援組織

### 宮城県障害者スポーツ協会

大会運営に関し、人的・物的をふくめ全面的なご協力をいただきました。開会式には小玉一彦会長にいらしていただきました。

### 仙台市障害者スポーツ協会

大会運営に関し、人的・物的をふくめ全面的なご協力をいただきました。

### 社団法人宮城県サッカー協会

大会にあたり、審判補助スタッフの派遣、大会広報へのご協力をいただきました。開会式では、菅原英俊事務局長にご挨拶をいただきました。

### 仙台大学

大会会場のご提供のほか、テントを始めとする備品のご提供をいただきました。また運営スタッフとして多くの学生ボランティアを派遣いただきました。

### 東北福祉大学

運営スタッフとして学生ボランティアを派遣いただきました。

### 社団法人塩竈フットボールクラブ

大会期間中の輸送に関わるバスをご提供いただきました。

■その他、独立行政法人福祉医療機構、財団法人障害者スポーツ協会のご後援をいただいております。



## ご支援企業

河北新報社



河北新報社

報道により、大会の盛り上げをご後援いただきました。

株式会社ベガルタ仙台



優勝チームにマフラー、準優勝チームにシューズケース、・第3位チームにショルダーバックを副賞としてご協賛いただいたほか、参加賞として選手全員にコースターをいただきました。また、当日は「ベガッ太くん」も登場いただき開会式を盛り上げてくださったほか、閉会式には白幡洋一代表取締役社長がいらっしゃいました。

アディダス ジャパン株式会社



優勝チームへのチームユニフォーム一式、最優秀選手への副賞としてフットサルシューズをご協賛いただきました。

仙台医健専門学校



ご協賛金により、大会成功へのご支援をいただきました。

アイリスオーヤマ株式会社



IRIS OHYAMA

参加者、来場者全ての方に「あったカイロ」を配布いただきました。また、ベストコーラー賞副賞として、空気清浄機をご協賛いただきました。

ソニー仙台フットボールクラブ



ご協賛金により、大会成功へのご支援をいただきました。



## フォトギャラリー／開会式



ご挨拶／  
宮城県サッカー協会・菅原専務理事



ご挨拶／  
宮城県障害者スポーツ協会・小玉会長



選手宣誓：宮城BSC伊藤選手



ご挨拶／  
仙台大学・高橋事務局長



ベガッ太くんも会場を盛り上げに登場



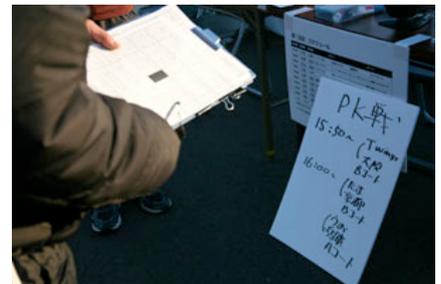
## フォトギャラリー／試合



チームワークを高める円陣



GK：健常者がプレーする  
健常者と障害者が同じピッチに立てる  
のもこのスポーツの魅力



喜びを分かち合う  
チームプレーへの思いが深いからこそ  
喜びの瞬間が味わえる



## フォトギャラリー／試合



上：ベストゲームとなった  
準決勝



社会福祉協議会による  
炊き出しの豚汁：  
寒さを吹き飛ばす配慮を  
いただきました



優勝したアヴァンツァーレはだれよりも勝利に純粋な思いを持っていた。  
毎年優勝候補といわれながら、はじめてのV。敗者以上に見せた涙が印象的でした。



## フォトギャラリー／閉会式



ベガルタ仙台・白幡社長が  
プレゼンターとしてご登場



佐藤実行委員長（仙台市障害者  
スポーツ協会）：陰にたち大会  
成功に尽力した

### イオン富谷ショッピングセンターで写真展

選手権の模様を2009年2月16日～23日まで  
宮城県内、イオン富谷ショッピングセンターにて  
写真展でご紹介しました。

